

第四次草加市教育振興基本計画

学力向上グランドデザイン(令和7年度版)

〈学力向上の取組の目的〉自ら学ぶ「草加っ子」の育成

全ての児童生徒に「確かな学力」を身に付けさせるために、

①授業改善・指導力の向上 ②学習意欲の向上 ③学習機会の拡充 ④落ち着いた環境づくり
に取り組み、誰一人取り残すことのない教育を推進します。

※確かな学力

基礎的・基本的な「知識及び技能」はもとより、これらを活用して課題を解決するために必要な「思考力、判断力、表現力等」や「学びに向かう力、人間性等」を含めた幅広い学力

草加市教育委員会の取組・事業

①授業改善・指導力の向上

- 指導の基の活用
- 草加っ子の基礎・基本
- 学びを支える授業の5か条
- 全国学力・学習状況調査
- 埼玉県学力・学習状況調査
- 教職員研修の充実
- 指導訪問・委嘱研究の充実
- ICTの効果的な活用
- プログラミング教育の推進
- 教育課程の管理
- 学力向上プラン作成・検証
- 学校体育の充実
- 道徳教育の充実
- 学力向上対策研修会
- 情報推進委員会等

「自分の考えを持つ」「伝える」「コミュニケーションを行う」「他者と協力する」能力態度の育成を授業改善の視点に取り入れ、学力向上につなげます。

調査結果から、児童生徒一人ひとりの伸びや変容、学習の定着度を把握し、教育指導の充実を図ります。

個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、主体的・対話的で深い学びを実践します。また、自己肯定感・自己有用感・他者理解を育む授業づくりに取り組みます。

②学習意欲の向上

- 指導の基の活用
- 学びを支える授業の5か条
- 少人数指導等、加配教員の配置
- 全小中学校に1名ずつのALTの配置
- GTEC受検の実施
- 自然と触れ合う体験活動の推進
- 音楽教育の推進
- 読書活動の推進
- 社会体験事業の推進
- 中学校部活動の推進
- 教材教具の整備

「学びを支える授業の5か条」の視点を持つことで、児童生徒が学習の見通しを持ち、必要感のある学習活動を行い、学びに向かう力を育みます。

積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、中学卒業時までにCEFR A1 級程度(英検 3 級程度)の力が身に付くよう支援します。

③学習機会の拡充

- 学習指導補助員及び学習補助員の配置
- 「SOKA いっぱい」の運営
- 国際理解教育補助員の配置
- 全小中学校に1名ずつのALTの配置
- 学校司書の配置
- 草加寺子屋
(土曜学習・放課後学習)の実施
- 中学校ジャンプアップ教室の実施
- AIドリル等を活用した
家庭学習の充実
- 学力向上推進校への支援
- 学校応援団の充実
- 学校図書館蔵書の充実
- 生活習慣の改善

個に応じた、きめ細やかな学習支援の充実に取り組みます。

日本語を必要とする児童生徒に対して、一定期間初歩的な日本語や日本文化を学ぶ機会を提供します。

児童生徒が基礎・基本を確実に身につけるための時間や場を設け、学ぶ機会を提供します。

④落ち着いた環境づくり

- 発達支持的生徒指導による親和的な学級経営
- 学級支援員の配置
- スクールカウンセラー等の配置
- スクールソーシャルワーカーの配置
- ユニバーサルデザインの視点
- 学校図書館教育の充実
- 学級集団アセスメント検査の実施
- 生徒指導の充実
- スタンドバイの活用
- 施設・設備の整備
- 安全管理の充実

特別な教育的支援を必要とする児童生徒も含め、全ての児童生徒が取り組みやすい環境づくりを行います。

検査の結果を活用し、落ち着いて学習に取り組める学級づくりを行います。

「いじめ撲滅サミット」を開催し、自らの力でいじめを撲滅しようとする心情や態度を育てます。スタンドバイを活用し、いじめや不登校等の未然防止・早期発見に努めます。

教員の

教育委員会の
施策

資質向上

学校の取組

各種調査で児童生徒の実態を把握する

- 全国学力・学習状況調査
- 埼玉県学力・学習状況調査
- 自校独自のテスト等

課題把握・要因分析・改善策

※各種調査の分析をもとに、自校の課題を把握する

- 学力の状況
- 指導の状況
- 質問紙の結果
- 家庭学習の状況
- 児童生徒の学習・生活習慣の課題

※平均正答率だけに注目するのではなく、その結果が生まれた背景や要因を分析し、課題解決のための手立てを考える。

自校の課題をもとに学力向上プランを改訂

- 重点化・焦点化・具体的な改善事項(共有化)
- 各教科等の学力向上プランの見直し
- 校内研修の充実

各校の学力向上策

※授業改善の手立て

- 授業の5か条の徹底
- 課題・手立ての重点化
- 学習内容の明確化
- 問題発見・解決的な学習
- 言語活動の充実
- 表現活動の充実
- 主体的・対話的で深い学びの実現
- ICTの効果的な活用
- 板書の工夫
- ノートの書き方の統一
- 授業のユニバーサルデザイン化

※授業以外の学力向上の手立て

- 学習方略等の非認知能力の向上
- 親和的な学級経営
- 家庭学習の習慣化
- 読書活動 等